

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL&FAX) 0555-22-3199

2022年11月第483号 ホームページ

<http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

はるかなるウクライナ

千葉俊一神父

2月末にロシアによるウクライナへの攻撃が始まってから8か月になりました。未だ停戦のめどはたたず、戦闘による犠牲者がウクライナ・ロシア双方に出続けています。ウクライナの諸都市へのミサイル攻撃もやみません。

日々ネット上の映像で現地の様子を眼にしているとはいえ、わたしにとってウクライナは遠い国です。空間的にそうですが、感覚的にも遠い国です。そのウクライナを理解するために2冊の本を読みました。『中学生から知りたい ウクライナ のこと』(小山哲・藤原辰史著、ミシマ社、2022年)と『ウクライナを知るための65章』(服部倫卓・原田義也編著、明石書店、2018年)です。特に前者にいろいろと考えさせられましたが、これでウクライナが理解できたとはとても言えません。ことに今回の戦争に至った政治上の背景はどうしてもピンときません。

しかしわたしにとって確かに言えることは、ばかばかしいほど当たり前のことですが、ウクライナの人々もロシアの人々も生活をする人間であるということです。ウクライナ内のいわゆる親ロシア派の人々もロシア国内で現政権を支持する人々もです。ウクライナの復興もロシア国家の変革も人々の生活からこそ生まれてくる。戦勝の熱狂からではないという直感がわたしにはあります。しかしそのためにどうしたら停戦が実現できるのか、苦しいことですがその答えは今見つかりません。ただわたしは、理念とか思想からで

はなく、自分の生活からはるかなるウクライナに連帯したいと思っています。

教会委員会記録

1. 財務より「2023年度予算」の承認申請。

*9月19日、千葉司祭、志村教会委員長、財務江守3名で予算案作成。

*収入に関しては、2022年7月までの実績数値を鑑み作成。「月定献金収入」は信徒の皆様の努力で伸びていることから、前年比109%に増額、これに反し「ミサ献金収入」は伸び悩んでいるため前年比66%に減額、「特別事業献金」(修繕積立金)は前年と同額。

*信徒館電気料金の売電価格が築10年経過し、この10月から8.5円/kWhに減額され、今までの16%に売電収入が減額するもよう。電力会社を他社に変えることも考えたが他社も大差なく、今夏の電力不足状況と会社の安定性を考えると、東電のままとしておくことの方が得策とし、設置されている蓄電池をうまく活用し、東電との契約を続けることとしたい。

*支出に関して前年比大幅増加は、「小規模修繕費」69万円。ここ数年大きなメンテナンスをしておらず、「聖堂信徒館通路滑り止め」や「雪の吹き込み防止」など必要経費と思われる。

*「水道光熱費」に関しては、大幅な高騰が避けがたいものと思われる。本年1月～3月に信徒館の蓄熱暖房を例年通り「小」に設定していたが、電気代が高額になってしまった。そこで、この冬は、蓄熱暖房をあえて使用せず、集会室使用者がその都度エアコンを稼働し、電気料金はどちらが安いを試してみることとしたい。

*いずれにしても諸物価高騰の折、なお一層の節電のご協力をお願いする。

*承認いただいた「2023年度予算申請書」に関しては、信徒館の「教会委員会議事録」にとじ込んでありますので、ご参照ください。

2. 西側のフェンスの塗装工事費は幼稚園に負担して頂きました。

縁石修理工事の修理費は7000円(フェンスの修理は戻せるところまで戻す)

*今後色々な事由が出て来た場合は幼稚園と宗教法人の話し合いをしていかなければならない。

3. 教会のプレートに「富士吉田カトリック教会」の後に「小さき花の聖テレジア」を入れてはどうか？

4. 信徒館のホワイトボード、10月に変えてもらいたい。(千鶴先生に頼む)

5. 10/23(日)ミサの後「感謝と喜びの集い」の話し合いをする。

お知らせ

◎11月13日、子どもと共に捧げるミサの中で「七五三」のお祝いをいたします。七五三の祝福をいただけますので、ご希望の方は日曜学校リーダーまでお知らせください。



◎11月20日主であるキリストの祭日に、本年も「感謝と喜びの集い」を行います。この一年間も我慢の続いた一年でした。けれどもこの日、一生懸命勉強し、初聖体を迎える日曜学校生が3名います。皆さま共にお祝いでできればと思います。

感染症もだいぶ終息してきたとは言え、本年も大事をとりまして、「テイクアウト」中心の集いといたします。お野菜、テイクアウトができる料理、お菓子を中心に考えておりますので、よろしくお願いいたします。なお、収益金は「世界で戦闘や貧困に苦しむ子どもたちの支援口」を念頭に寄付先を決め、11月の教会委員会にて承諾をいただく予定です。



どうぞよろしくお願いいたします！ （感謝と喜びの集い実行委員 新井静香）

◎10月1日に行われたウクライナ支援コンサートで、日曜学校が行った募金活動の様子が新聞記事にありました。ご参考ください(毎日新聞)



コンサートの開演前に、子供たちが手作りの箱を抱え募金を呼びかけた

こよみ

11月

日付	教会暦	行事内容等	日曜学校	聖堂清掃/備考
11/6(日)	年間第 32 主日	教会委員会	○	河口湖・吉田
11/13(日)	年間第 33 主日	子供と共に捧げるミサ	○	日曜学校・河口湖・都留
11/20(日)	王であるキリスト の祭日	感謝と喜びの集い 初聖体	○	インターナショナル・山中・忍野
11/27(日)	待降節 第 1 主日	新しい式次第	○	吉田地区

※御ミサは毎週日曜 9:30 開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

イタリア語教室(月曜10時):11月7日、14日、21日

手芸会(第二水曜日) :11月9日

12 月以降の予定

12/4(日)教会委員会

12/18(日)日曜学校 終業式

*待降節第一主日からクリスマスまで、クリスマス献金の箱をミサの際に置きます。

※その他予定変更については、「教会の連絡網」での連絡及びホームページに掲載いたします

11月のミサ奉仕

日	先唱	第1朗読	第2朗読	検温	香部屋	侍者
6	江守香代子	福永 好雄	東海林美佐子	角 幸子	小松二三子	当面の間 なし
13	大野 隆	小山田匡宏	山田 恵子	江守香代子	東海林美佐子	
20	曾根 美香	志村 好直	小林恵美子	小松二三子	宮本 禮子	
27	山本 一孝	葉山 孝夫	グエン ティカ	宮本 禮子	角 幸子	